

2023年4月14日

各 位

会 社 名 フローバル株式会社
コ ー ド 番 号 7132 TOKYO PRO Market
代 表 者 名 代表取締役社長 岡田 吉高
問 い 合 わ せ 先 取締役管理部長 高瀬 博
電 話 番 号 06-6536-2680
U R L <https://flobal.jp/>

減損損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。また、減損損失が発生する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失の計上について

当社が開発しておりました運用系システムのソフトウェアについて、ソフトウェアの利用可能性、将来の収益見通しと回収可能性等を勘案した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて、当該ソフトウェア仮勘定 60 百万円を減損損失として特別損失に計上する見込みとなりました。また、当社の小売施設である設備マート足立花畑店及び設備マート守口店の事業に関する内外環境・需給動向を踏まえた長期的な事業性の再評価を行った結果、同事業関連の固定資産につき減損損失 51 百万円を特別損失として計上いたしました。

2. 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,881	百万円 120	百万円 137	百万円 88	円 192.27
今回修正予想(B)	6,284	188	204	54	117.77
増減額(B-A)	402	68	66	△34	
増減率(%)	6.9	56.9	48.5	△38.7	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	5,392	163	185	254	556.23

3. 修正の理由

2023年3月期の当社グループの売上高は、工業分野の設備投資や建設・住宅分野の新設住宅着工戸数等の需要が回復基調のなか、ほぼ予算通りに推移しており、販売費および一般管理費についても予算通りに推移しておりますが、一方で営業利益は、為替相場が想定を上回る円高傾向に転じたことにより輸入仕入高が減少することで、営業利益が想定を上回る見通しとなりました。

しかし、固定資産の減損損失を計上したことから、当社グループの2023年3月期通期連結業績予想は、売上高、営業利益及び経常利益は前回予想を上回るものの、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前回予想を下回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。

(注) 本資料に記載されている予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上